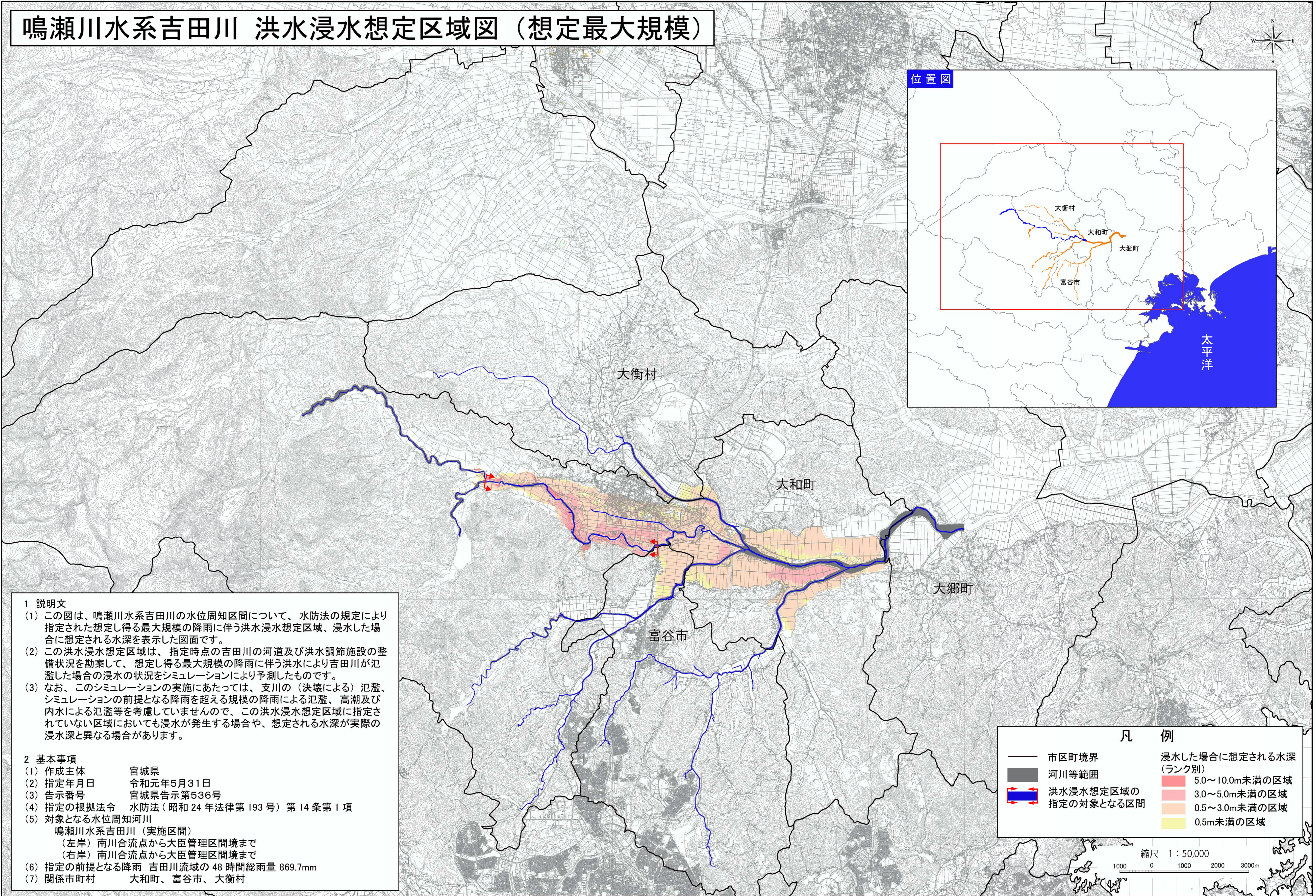


鳴瀬川水系吉田川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



1 説明文

(1) この図は、鳴瀬川水系吉田川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の吉田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により吉田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項

(1) 作成主体 宮城県

(2) 指定年月日 令和元年5月31日

(3) 告示番号 宮城県告示第536号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項

(5) 対象となる水位周知河川
 鳴瀬川水系吉田川（実施区間）
 （左岸）南川合流点から大臣管理区間境まで
 （右岸）南川合流点から大臣管理区間境まで

(6) 指定の前提となる降雨 吉田川流域の48時間総雨量 869.7mm

(7) 関係市町村 大和町、富谷市、大衡村

凡 例

—	市区町境界	浸水した場合に想定される水深（ランク別）
■	河川等範囲	5.0~10.0m未満の区域
▭	洪水浸水想定区域の指定の対象となる区間	3.0~5.0m未満の区域
		0.5~3.0m未満の区域
		0.5m未満の区域

縮尺 1 : 50,000

0 1000 2000 3000m